



秋の祖谷を巡り学ぶ！

徳島大学にしあわ学舎事業「徳島の自然を暮らしに取り込むプロジェクト」

# かずら採取ワークショップ

# 12.1(土) 10:30~15:00

かずら工芸の材料であるツヅラカズラを講師指導のもとで採取方法を学びます。  
秋の紅葉広がる祖谷の景観を楽しみながら、宝探しのようにかずら採りを楽しみましょう！

徳島に暮らすデザイナーが徳島の山で代々引き継がれてきた“かずら工芸”を現代の暮らしに合わせてリデザイン。かずらの新しい魅力を発見し、伝え、使い手の生活に徳島の自然を取り込むお手伝いをします。同時に山からかずらを探し採取し伝承するプログラムと、かずらの成長を守りながらも資源として活用していくエコシステムを考えていきます。※詳しくは裏面をご覧ください。

■事業名：徳島大学にしあわ学舎事業  
「徳島の自然を暮らしに取り込むプロジェクト」かずら採取ワークショップ

■講師  
講師：上村 キク子（かずら工芸職人）  
案内人：井上 琢斗（株式会社AWA-RE）

■概要  
「徳島の自然を暮らしに取り込むプロジェクト」は、徳島大学のサテライトオフィスである、にしあわ学舎の地域創生事業として昨年度から開始しました。祖谷のかずら工芸職人さんの減少を背景として、彼女らの技術伝承の新しい形を模索するために立ち上がりました。徳島各地で活躍するデザイナーさんとともに、カズラを素材とした、現代の生活に馴染む新たなプロダクトやお土産をデザインし、一般参加者とともに編んで、工芸技術を現代につなぐ活動を行っていくために、昨年度デザイナーチームとLALALA IYA KAZURA PROJECTチームを結成しました。

■LALALA IYA KAZURA PROJECT  
徳島に暮らすデザイナーが徳島の山で代々引き継がれてきた“かずら工芸”を現代の暮らしに合わせてリデザイン。かずらの新しい魅力を発見し、伝え、使い手の生活に徳島の自然を取り込むお手伝いをします。同時に山からかずらを探し採取し伝承するプログラムと、かずらの成長を守りながらも資源として活用していくエコシステムを考えていきます。

■ツアー内容  
かずら工芸の材料であるツヅラカズラを講師指導のもと、西祖谷の山を散策しながら採取方法を学びます。  
秋の紅葉広がる祖谷の景観を楽しみながら、宝探しのようにかずら採りを楽しみましょう！

■日程  
平成30年12月1日（土曜）10時30分～15時00分

■定員 10名（先着順）

■参加費  
お一人2,000円（昼食代、保険料含む）※案内人にお渡しください。  
（採取したかずらを持ち帰る場合は別途500円かかります。）

■集合場所  
JR大歩危駅  
※数台のお車の駐車可能スペースがございます。お車でお越しの方は事前にお知らせください。

■準備物  
動きやすい服装でお越しください。（長袖、長ズボン、運動靴、軍手、飲み物等）

■申込方法  
住所、氏名、年齢、電話番号を、お電話またはメールにて下記までお申込みください。

【お問合わせ・お申込先】  
徳島大学地域創生課社会貢献係（にしあわ学舎）  
徳島市南常三島町1丁目1番地  
TEL:088-656-7642（平日9:00～16:00）  
e-mail:chkoukenk@tokushima-u.ac.jp

■主催：徳島大学にしあわ学舎 協力：株式会社AWA-RE

